

私達は、お客様に高品質・高付加価値の商品を提供し、企業の成長と発展に寄与します



確定申告の繁忙期、無事終了!

毎年、2月、3月の確定申告シーズンは、当社きっての繁忙期。膨大な申告書類と向き合う社員たちは真剣そのもの。机の上には資料や書類が山積みになり、残業続きで栄養ドリンクに頼る人の姿も。皆様からのあたたかい応援ならびに差し入

れをたくさんいただき誠にありがとうございました。**申告件数1359件!**今年も無事このシーズンを乗り切り、当社にもようやく本物の春が来ました。4月からまた新たな目標に向けて、それぞれの仕事に臨んでいます。

クローズアップ!
財務コンサルティング事業部

業績向上を狙う! 「経営財務コンサルティング」

イワサキ経営の主軸である「税務会計」と 「経営財務コンサルティング」はどう違うのですか?

「税務会計」は、財務会計と申告、節税などの税務を中心とした業務です。企業の過去や現在の経営状況を数字で分析し、企業の法令遵守やリスクの回避を目的としています。一方、当事業部の「経営財

務コンサルティング」は、会計管理や資金調達、金融機関対策を中心に具体的な財務戦略の立案、経営管理をサポートするもので、企業の業績向上や資金増加を目的としています。ですから「税務会計」は

「税務会計顧問」と「経営財務コンサルティング」の棲み分け

	税務会計顧問	経営財務コンサルティング
(数値)	財務会計 (B/S、P/L) 税 務 (申告、代理、節税)	管理会社 (資金繰り、事業計画、セグメント別) 資金調達・金融機関対策
(行動)		経営戦略管理 (何を・いつまで・誰が・いくらやるのか?)
(時間軸)	過去・現在中心 法令遵守・リスク回避	未来中心 業績向上・資金増加 最大の目的

※「数値」と「行動」の両面から支援する＝経営財務コンサルティング



具体的な未来の経営戦略を確立したい！

下降気味の業績をなんとか回復したい！

有利な条件で資金調達をしたい！

中小企業の経営者が抱える多くの課題解決を目指して、

財務コンサルティング事業部長 山部 哲が熱い思いを語ります。

従来の顧問税理士に任せつつ、「経営財務コンサルティング」のみ当社に依頼していただくことも可能です。経営の問題解決に新たな視点を入れたい、既成概念にこだわらない効果的な提案が欲しい。そんな時に「経営財務コンサルティング」がお役に立てると考えています。

財務コンサルティング事業部が誕生した経緯は？

イワサキ経営では多種多様なお客様の税務会計を通して、以前から経営全般に関わる様々な相談を受けていました。特に近年は、資金繰りや業績改善、企業再生、M&Aなどの相談が増えており、なんとか課題解決のサポートができないかと考えていました。多くの中小企業では経営者が日々の業務や目の前の数字に追われ、未来の経営戦略を考えるゆとりがないのが現状です。しかし厳しい時代だからこそ、未来を予測して計画的に行動しなくては経営が行き詰ってしまいます。そこで社内に経営企画や財務担当の社員を雇用するよりも低コストで、経営者の外部ブレーンとして成果を出せる経営コンサルタント役として、当事業部がスタートしました。数字中心で現実を見つめる管理会計と、行動中心で未来のやるべき事を可視化するコンサルティング。両方の長所を備えたイワサキ経営ならではのお客様サポート業務です。

既に何社かの業績向上で成果を挙げています。

人員削減や本社機能の強化で経常利益を改善したケース、新規顧客発掘や積極的な設備投資で超低金利融資を実現したケース、月次幹部会議や金融機関との会議を密にして、新規金融機関の開拓に成功し債務免除となったケースなど、各企業の状況に合わ



せた多様なコンサルティング手法で成果を挙げています。イワサキ経営グループ内に会計、税務、資産運用、保険、相続、不動産関係など各分野のスペシャリストが揃っているため、他の事業部と連携がスムーズにできることも私たちの強みです。

この仕事のどんなところにやりがいを感じていますか？

企業の課題解決は一朝一夕にできるものではなく、お客様とは長丁場のおつきあいになります。だからこそ成果が出せた時の喜びは大きく、何物にも代えられない達成感を感じます。また、中小企業の経営者と深く関わることは、自分自身の学びにも通じます。会社を背負っている立場ならではの迫力や覚悟が、こちらにも伝わってくるからです。最近は経営者と自分の年齢が近くなり、仕事以外の部分で意気投合する場面も増えてきました。これからもイワサキ経営という確かな母体を武器に、お客様の利益の最大化を目指してベストを尽くします。



Mt.Fuji ヒルクライムでのワンシーン

山部 哲

～プロフィール～

新卒入社後、一旦異業種に転職して再びイワサキ経営へ入社。経営者と接する仕事柄、「わかる人にはわかる」良質なモノを身につけるようにしている。趣味はロードバイク。週末は往復150km走り抜く本格派。大会出場経験も多数。

～監査部 推進一課～

税理士事務所の「監査部」と聞くと、
思わず緊張してしまう人も多いのでは？

でも会計監査の本当の目的は、数字のチェックを通して
お客様の経営全般を支援すること。

素顔スケッチシリーズ第2回は、案外お茶目!? で
明るい「監査部」の面々をご紹介します。

難しい顔より
笑顔が似合う?
自慢のメンバーを
ご覧ください。



監査部 部長
村田 圭

趣味は野球観戦。ジャイアンツのファン。週末は息子が加入している少年野球の応援で、大きな声を出しています。

会計監査は企業の経営状態を定期的にチェックする、いわば「経営の定期検診」。企業が発表する決算書が、会計のルールに沿って作成されてい

ることを確認するのが監査部の仕事です。帳簿の数字を見るだけでなく、事業計画や経営状況にまで踏み込んでお客様の相談に乗る、コンサルティ

明るい笑顔と的確なアドバイスが好評!



監査部 推進一課 課長
善田 智洋

自他共に認めるイクメン。家ではいつも3歳の息子と遊んでいます。ストレス解消は、やっぱりお酒かな。

監査部 推進一課 主任
高本 由美子

仕事と家事に忙しい毎日を過ごしています。オフタイムは子どもたちと出かけるのが楽しみ。実はけっこう酒豪です。





グループ各事業部のご紹介

ング的な役割も果たしています。

「監査というと数字を厳しくチェックするイメージがあり、お客様によっては煙たがられることもあります。ですから訪問の際はいつも笑顔で心がけ、お互いが本音で話せる信頼関係を築けるように努めています」と、村田圭部長。数字やルールには厳しく、おつきあいは親しみやすく…が、監査部のモットーです。また公平性を保つために、お客様の担当は定期的に交代。親しくなったお客様と離れるのは寂しいのですが、そこは監査のプロとしてきっちりけ

じめをつけています。

そして、スタッフは揃いも揃ってお酒が好き。「あの店がおいしい」「地酒ならこれだよ」と、お酒の話で盛り上がることもしばしばです。メンバー5名のうち2名が女性のせい、課の雰囲気は明るく和やか。監査をイワサキ経営に頼んでよかったと言ってもらえるように、これからもプラスアルファの提案力を高めていきます。オフィスや街中で私たちを見かけたら、いつでも気軽に声をかけてください。

経営の定期検診は任せてください。

お客様訪問!!



有限会社水口園さんへ訪問。ここでいただくお茶が深い味わいで、とっても美味しいです。オススメです。



東海設計有限会社さんへ訪問。自動車パーツの設計をしている会社です。実は弊社従業員のお父さんでもあります。さて、誰のお父さんでしょうか？



監査部
菊池 美佐子

料理や手芸が好きです。料理は、上手にできるとブログにアップ。写真を撮るのも楽しみです。

監査部 推進一課
安部 和人

なぜか落ち着いて見えるポーカフェイスの新人。オフタイムはもっぱら飲み歩き。最近はボルダリングにハマっています。



毎日 食べたい！

お客様訪問



Bakery25 (ベーカリーニコ)さん

焼きたて、
ふわふわの
無添加パン

一番人気は、注文してからその場でパンにフレッシュなミルククリームを挟む「ひげミルク」。(写真 / 中央下段) すべてご主人が小麦粉をブレンドしてつくる、無添加の安心安全なパンです。

イワサキ経営グループでは、多種多様なお客様の経営支援に携わっています。
お相手は企業ばかりではなく、個人経営のお店もたくさん！
今回はそんなお客様の中から、昨年オープンした沼津市東椎路の
おしゃれなベーカリー、「Bakery25(ベーカリーニコ)」さんをご紹介します。

老舗パン屋さんで修業を重ね、昨年8月に「Bakery25 (ベーカリーニコ)」をオープンした鈴木健之さん、扶美子さんご夫妻。経営に関しては全

くの素人だったため、知人の紹介でイワサキ経営に経理や会計監査を依頼すること。「税理士事務所に頼まなくても、自分たちでやればいいのに…」とい

私の逸品

小さなこだわりが、仕事や趣味の世界を豊かにします。

リーガルの靴

取締役 高島 正明

社会人になって最初買った皮靴がリーガルでした。その後、他のブランドも履きましたが、やっぱりリーガルが一番。長時間履いても疲れず、型崩れしないのがいい。これを履いてスーツを着ると、仕事モードにスイッチが入ります。長年連れ添っている、良き相棒のような靴です。



う意見もありました。でも家族経営だと視野が狭くなりがちなので、第三者である経営のプロの視点が欲しいと考えたんです」。最初は帳簿のつけ方の

レッスンから。「担当の島田さんがとても親切な方で、基礎からていねいに教えて下さいました。わからないことは何でも聞いて…と言ってくれたのも心強かったです」。

さらにお店の主力商品となるパンを決め、店頭の黒板に手書きでメッセージを書くなど、お店をアピールするためのさまざまなアドバイスを受けたと言います。「自分たちだけでは気づけなかったことを、あれこれ提案してもらって助かっています。日々の現金の管理方法や試算表の読み方が身について、お店の経営方針がしっかりと定まってきました」。個人でお店を開く予定がある友人や知人にも、税理士事務所とのおつきあいを勧めたいとおっしゃる鈴木さんご夫妻。イワサキ経営グループも、お店のさらなる繁盛を願っています。



鈴木さんご夫妻と、当グループ監査部の島田雅光課長。店名と同様に、みんながにっこり笑顔になる和やかな雰囲気のお店です。

これからの発展が楽しみなお店です

鈴木さんご夫妻はとても勉強熱心で、私がお伝えしたことをしっかり身につけ、すぐ行動に移してくださいます。わからないことをどんどん聞いてくれるのも嬉しかったです。経営支援の基本は人と人の信頼関係。継続的なおつきあいを通して、これからもお店の発展に貢献していきたいです。「Bakery 25 (ベーカリーニコ)」さんとのおつきあいが始まってから、職場や家にパンを買って帰ることが多くなり、同僚や家族に喜ばれています(笑)。

監査部 推進三課 課長 島田雅光

SHOP DATA Bakery 25 (ベーカリーニコ)

〒410-0302
沼津市東椎路 844
春の木ハイツ 102
TEL 055-941-6888
営業時間／6:00～18:00
定休日／日・祝日



※駐車場は店舗裏に
専用 3台有ります。



パンは対面販売で、お客様から注文を受けて手渡ししています。
レトロな雰囲気のガラスケースがオシャレ!

社員のお気に入りアイテムをご紹介します!

Masterpiece for myself



ロードバイク

税理士 小宮山 麗子

体力と健康維持のために、6年前からロードバイクに乗っています。その面白さにハマリ、今では大会に出場するほどに。平日は毎朝1時間走り、大会前はさらに練習時間を増やしています。これはスペインのオルベアというブランドの愛車。これからも、一緒にいろんな道を走りたいです。



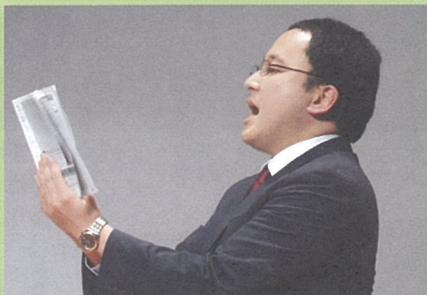
イワサキ経営グループ 活動報告

静岡県倫理法人会主催の第2回活力朝礼コンテストが行われ第1回に引き続き出場しました!

今回は静岡支社メインで社長を含め6名のメンバーでした。確定申告期間ということもあり、最初はあまり乗り気ではなかったメンバーも、練習を重ね息が合ってくると色々なアイデアも出てきて、とても活気のある朝礼ができるようになりました。

した。他の出場企業と比べ人数が少ないながら、「一番声が出ていてメリハリがあってよかった」と審査委員の方からもお褒めの言葉をいただきました!

たかが朝礼。されど朝礼。一日のスタートをより良いものにするためにイワサキ経営は活力朝礼を取り入れています。



Fresh Voice

新社員紹介

大澤 祐紀 (おおさわ ゆうき)

相続手続支援センター静岡
(平成27年1月入社)



出身は群馬県。静岡県内のワイン商社、保険会社を経て、相続手続支援センター静岡の一員となりました。入社のきっかけは、前職で吉川社長と知り合ったことです。相続セミナーにも参加し、社員の方々の明るく活気のあるトークに惹かれ、自分もこういう仕事を

したいと思うようになりました。キャリア豊かな先輩たちを見習って、お客様のお役にたてる存在となるよう、頑張ります。相続以外にも、ワインのことなど、気軽になんでもご相談下さい!



各種お問い合わせはこちらまで

☎ 055-922-9870

fax : 055-923-9240

電話受付 / 平日9:00~17:00

編集後記

春風の心地良い季節となりました。皆様に楽しみながら情報をつかんでいただけるように編集致しました。会計事務所の会計監査・経営財務コンサルティングの仕事内容をわかりやすく取り上げていますので、是非じっくり読んで相談して頂ければと思います。

今後ともよろしくお願いいたします。

Iwasaki Keiei Group
イワサキ経営グループ

IWASAKI GROUP

株式会社イワサキ経営・税理士法人イワサキ・株式会社財産ネットワークス静岡・駿河増販情報センター
相続手続支援センター静岡・Tax-House 沼津店・行政書士岩崎一雄事務所

平成27年4月1日発行(季刊 年4回発行)
編集:広報委員会 発行所:イワサキ経営グループ
〒410-8514 静岡県沼津市大岡877-6
<http://www.tax-iwasaki.com>

Iwasaki Management Magazine

いまじん

April 2015 (Total No.160)

※「いまじん」のリニューアル及び顧客情報管理システム変更に伴い、送付先を個人様から各事業所単位にて送付させていただくことになりましたのでご了承くださいませようお願いいたします。また、今後は皆様でご覧頂けますと幸いです。